



# ゆたか 田中泰商店ニュース (23年秋号)

有限会社 田中泰商店

〒164-0002 東京都中野区上高田 3-5-5  
電話 03-3385-7471 fax 03-3385-7472  
HP <http://www.tanakakomeya.jp/>

## お客様へ

毎度当店をご利用頂き誠に有難うございます。  
お客様には平素変わらぬご愛顧をたまりません従業員一同深く感謝申し上げます。

### 《平成23年産米についてのお知らせ》

今年は農家さん、米屋、お客様にとって、食糧品の安全性が特に気にかかることになりました。

3月11日の福島原発の事故以来、飛び散った放射性物質の影響がどの程度のものか分からず、不安な日々を過ごしています。このような状況の中、安全な食物をお求めになるお客様の要望が強くなっています。

米においては、田植え前に土壌検査をして規定以上の汚染地区では、田植えを行いませんでした。そして収穫前と収穫後の玄米での調査をして、国の規制値(1kgあたり500ベクレル以下)を超える米は出荷停止となり、廃棄処分するという事で安全性を確保しています。当店では、米は毎日食べる主食ということから、放射性物質がND(未検出)の地域や農家さんを指定して販売します。

また今年は、津波の影響で多くの田植えの出来ない田んぼや、台風12号15号などの被害も大きく、今年の米は不足気味となっています。しかし当店では、契約農家さんのおかげで十分な量を確保していますので、その面でもご安心ください。

落ち着かない日々の中でも、お客様の健康な食生活を思い浮かべながら、農薬や化学肥料に頼らないで美味しく安全なお米を育ててくれた農家さんに感謝しています。当店としては、熱心に愛情込めて育ててくれたお米を大切に保管して、大事なお客様に精米してでお届けいたします。

是非お客様に当店のお米を召し上がっていただけたらと思います。

#### (当店からのお願い)

生産者指定米の袋には、生産者の住所・電話番号を記載してありますので、召し上がった感想・ご要望などございましたら、直接生産者にご連絡いただければ幸いです。



当店スタッフ



写真：会津有機米研究会

佐藤真さんの見事にみのった稲



### 当店ふるさと山形米(品種 はえぬき・コシヒカリ・ひとめぼれ)

山形県は、昼暑く夜が涼しい気象条件と長年培われた豊かな土、ミネラル分の多い清らかな水と良質米を作る上で大事な条件が揃っているところです。その山形の中でも熱心に米作りをしてくれる3つの生産者グループと契約しています。

今年産は、従来の

山形県村山市長善寺 102-1 笹原誠一さん 0237-56-2726  
山形県東田川郡羽黒町大字仙道聖宮 50 山口三郎さん 0235-62-3582

に加えて

山形県東置賜郡高畠町のおきたま興農舎のお米を販売致します。

### 山形県高畠産(品種 コシヒカリ・ひとめぼれ・つや姫)

生産者・・・山形県東置賜郡高畠町 おきたま興農舎 0238-57-4116

土作り・・・地元高畠で産出され“モンモリロナイト(サン・ラ・テール)”という天然粘土鉱物を細粒にして土に混ぜ込みます。合わせて良質な有機肥料を使った健康な土作りをしています。

除草・・・無農薬栽培コシヒカリは、真鴨農法などで農薬・化学肥料は使用しません。減農薬コシヒカリ、つや姫は、農薬は普通栽培の8割減となっています。

生産者メッセージ・・・私たちが自身が食べたい米を作り育て、お客様にも食べていただき、喜んでいただけたら嬉しく思います。

当店から一言・・・農村で農薬散布による人体への悪影響(妊娠初期の流産など)が多発している現実を見て、無農薬や特別栽培への転換をしてきた農家さん達です。

数々の食味コンクールでも優秀な成績を収めています。



山形県高畠町

昔ながらの杭掛けをしているところ

### 新潟県十日町(魚沼)産(品種 コシヒカリ)

生産者代表・・・JA十日町 0257-57-1573 JA十日町

土作り・・・畜産農家との提携による堆肥の投入または稲ワラの全量すき込み。

除草・・・田植え直後1回だけの薬散布。

病虫害防除・・・イモチ病対策に殺菌剤1回・カメムシ対策に殺虫剤2回使用。十日町地域比として、農薬は6割減、化学肥料は7割減となっています。

生産者メッセージ・・・今年は昼夜の気温差も大きく、良い米ができました。

当店から一言・・・7月末の集中豪雨で心配しましたが、良質の米が例年より多めに予約できて良かったです。

## 福島県会津産 (品種 コシヒカリ・ひとめぼれ)

生産者代表・・・福島県河沼郡会津坂下町大字福原 940  
佐藤 真さん(会津有機米研究会) 0242-83-0906  
土作り・・・自分で牛を飼育して、自家製の完熟堆きゅう肥を田んぼに還元して  
います。  
除草・・・田植え直後1回だけの薬散布。  
病害虫防除・・・殺菌剤を1回使用。今年の殺菌剤には殺虫成分も含まれています。  
生産者メッセージ・・・種もみの消毒(60の温湯でします)から稲刈りまで、召し上が  
って下さるお客様のことを考え米作りをしています。食味の良さと  
安全性にこだわり、出来るだけ化学肥料、農薬は使いませんでした。  
当店から一言・・・村での放射能検査でもND(未検出)でしたが、メンバー各自のお  
米も民間機関で自費で検査してくれました。結果はND(未検出)  
でした。栽培の仕方、昔ながらの稲にとっても環境にとっても負  
担の少ない循環型農法です。当店はこの農家さん達を応援したいと  
思います。

左から 佐藤英さん  
当店マイスター  
佐藤清隆さん  
千葉二郎さん  
佐藤真也さん



磐梯山を背景に、佐藤真也さんの田んぼで

佐藤真也さんは当店ホームページの  
ブログ(稲の生育記録)にお便りと、写  
真を送って下さっています。

## 胚芽米・分つき米

化学肥料や農薬を多量に使用した農法の米の場合、胚芽の部分にその成分が集約される  
ことが考えられます。当店では、種もみの消毒から収穫後の保管まで、最も農薬使用の少  
ない農家さんのお米を選んで、胚芽米に精米しています。

会津有機米研究会 代表 佐藤 真さん  
福島県河沼郡会津坂下町大字福原 940

山形おきたま興農舎  
山形県東置賜郡高畠町大字露籐 85

ロッジ基(もとい) 小林 肇さん  
長野県北安曇郡白馬村落倉 14718-199



## 茨城県筑波産 (品種 コシヒカリ)

生産者・・・茨城県筑西市桑山 3465-3 大島正晃さん 0296-57-4046  
土作り・・・高級有機肥料と自家製の完熟堆肥を施用。  
種もみ消毒・・・農薬を使わず、60の温湯で処理。  
除草・・・除草機と手取り除草。  
病害虫防除・・・農薬は使用しませんでした。  
生産者メッセージ・・・今年も無農薬米は手取り除草をしました。



苦しい作業ですが無事終了しました。  
当店から一言・・・今年も茨城県筑西市の大島さん、福島県西会津町の橋谷田さん、会  
津若松市の斎藤武美さんの3人と、山形おきたま興農舎のメンバ  
ーが有機栽培(無農薬・無化学肥料)でコシヒカリを育ててくれ  
ました。例年よりも量が確保できました。



大島さんと当店スタッフ

## 福島県西会津 江川さん (品種 コシヒカリ ひとめぼれ こがねもち)

生産者・・・江川 誠作さん 福島県耶麻郡西会津町野沢字牧乙 413 0241-45-3822  
土作り・・・有機肥料中心。  
除草・・・田植え直後1回だけの薬散布。  
病害虫防除・・・かめ虫対策に殺虫剤を2回使用  
イモチ病対策に殺菌剤を2回使用  
生産者からのメッセージ・・・種もみ消毒も60の温湯処理です。  
西会津全体のごく一部で1kgあたり32ベクレルの放射性物質  
が検出されましたが、私の田んぼがある野沢村からは未検出で  
した。もちろん私個人の米からも検出されませんでした。  
当店から一言・・・今年も良く実って、ふっくらとした艶やかな良い米です。